

町民の皆様へ

このたび、上関町長の職を辞することいたしました。

町民の皆様には、私の入院につきまして大変ご心配をおかけしたこと、また、町長としての職務を果たすことができずご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

私は、今年の3月24日に検査入院し、難治性口腔咽頭潰瘍とのことで、様々な検査や色々な療法により治療を行っていただきました。

しかし結果は、病気の原因や治療方法はよくわからないということで、回復の手ごたえを得られないまま、焦る気持ちばかりの日々を過ごしておりました。

一ヶ月くらい前からは、高気圧酸素治療をはじめ、良い兆候が出ていると医師から言われ、これまで頑張って治療を続けてきたところです。

しかし、治療を続けてきた結果、医師からの説明によれば、病状は回復傾向にあるが、抜本的な治癒にはまだ時間を要するということでした。

私の療養生活がこれ以上長引くことは、上関町の町政を停滞させることになり、ひいては町民の皆様方にご迷惑をおかけするとの思いから、今私がなすべきことは、自ら身を処するほかにはないと考え、町長の職を辞することを決意したところでございます。

先般、西議長様宛に辞職の申し出を提出させていただきました。

私事ではありますが、多くの皆様から身に余るご支援をいただきましたが、私の不徳の致すところにより、このような形で任期途中での退任となりましたことを大変申し訳なく思っております。

上関町にとって、少子高齢化による人口の減少を食い止め、昔のような賑わいのある町をどのように目指していくかが、町長としての大きな課題だと思い、これまで邁進してまいりました。

これには多くの課題が山積しておりますが、町民の皆様とともに豊かな町づくりに取り組む途中で、こうなった事はまさに断腸の思いであります。

これまで、町政の推進にご理解とご協力をいただきました多くの皆様方に、深く感謝とお詫びを心から申し上げる次第です。

これまで、本当にありがとうございました。

令和4年9月7日

柏原重海